

研究実施のお知らせ

2026年03月11日 ver.1.0

研究課題名

正常網膜における CV2 抗原の発現に関する免疫組織学的検討

研究の対象となる方

平成 20 年 1 月 29 日以降に、島根大学医学部附属病院眼科において眼球摘出術を受けられた方で、先行研究「眼科手術により摘出された眼部組織・細胞のライブラリー構築」について説明を受けた上で、摘出された眼組織が研究用試料として保存されている方。

研究の目的・意義

腫瘍随伴網膜症（CAR）は、がんに対する免疫反応が網膜にも影響を及ぼすことで視機能障害を生じる疾患と考えられています。CAR に関連する抗体として抗リカバリン抗体が知られていますが、抗 CV2 抗体と網膜障害との関係はほとんど明らかになっていません。

本研究では、過去に摘出された眼組織を用いて、CV2 という蛋白がヒトの網膜に存在するかどうかを調べます。この研究により CV2 に対する抗体反応が視機能障害の病態に関与しているかどうかを知ることができます。

研究の方法

診療のために摘出され保存されている眼球組織のうち、病変の影響を受けていない網膜部分を用いて免疫染色を行い、CV2 蛋白の発現を顕微鏡で評価します。

この研究では以下の試料・情報を利用します。

利用する試料

- ・保存されている眼球組織標本

利用する情報

- ・年齢
- ・性別
- ・摘出眼の左右

- ・ 診断病名

研究で使用する情報は個人を特定できないような状態にして取り扱います。

研究の期間

2026年5月8日～2028年03月

研究の公表

この研究から得られた結果は、医学関係の学会や医学雑誌などで公表します。その際にあなたのお名前など個人を識別できる情報を使用することはありません。

研究組織

この研究は次の機関が行います。

研究責任者：高木啓伍

島根大学医学部眼科学講座 医科医員

試料・情報の利用停止

ご自身の試料・情報をこの研究に利用してほしくない場合には、ご本人または代理人の方からお申し出いただければ利用を停止することができます。

利用停止のお申し出はいつでも可能ですが、解析・結果の公表を行った後は、情報を削除することができません。

相談・連絡先

この研究について、詳しいことをお知りになりたい方、ご自身の試料・情報を研究に利用してほしくない方、その他ご質問のある方は次の担当者にご連絡ください。

研究責任者：

島根大学医学部眼科学講座・医科医員 高木啓伍

〒693-8501 島根県出雲市塩冶町 89-1

電話 0853-20-2284